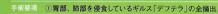
**EPISODE** 

かけがえのない物

患者名 佐倉りん(子供・女)

119 9cm 体質 27.4kg

胃、左肺 バイタル 75(99) 手術時間(分) 5:00:00



-



## The procedure of an operation

01 バイタルを全回復(バイタル回復→P18)



術野を開いて胃の処置を開始 (開創→P20)



デフテラが生み出す腫瘍をすべて焼却 (ギルス性腫瘍→P28)



0.4 バイタルを全回復(バイタル回復→P18)



色違い合体時に体組織を吸引 (デフテラ→P27)



06 デフテラが生み出す腫瘍をすべて焼却 (ギルス性腫瘍→P28)



◎~05を繰り返して腫瘍化したデフテラを 

硬質化したデフテラを摘出 (デフテラ→P27)



切開痕に人工膜を設置 (デフテラ→P27)

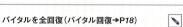


人工膜に塗って定着させる (デフテラ→P27)



1-

デフテラが生み出す腫瘍をすべて焼却 (ギルス性腫瘍→P28)



術野を閉じる(閉創→P20)



バイタルの初期値は75。ギルス対 処中はバイタル回復の機会が少な いのでここで99まで回復しておく。



レーザーでギルス性腫瘍をすべて 焼却。この術式では、腫瘍の燎 却をなによりも最優先すること。



デフテラ出現後、合体までのあい だはバイタル回復のチャンス。で きるだけ高い数値を保っておこう。



ドレーンで組織液を吸引する。た だし、腫瘍が発生している場合は、 腫瘍焼却をさきに行なうこと。



暴走が始まったらガイドラインをメ スで切開。バイタル低下を抑える ために処置はすばやく行なう。



切開すればデフテラは活動を停 止する。ギルス性腫瘍の焼却とバ イタル回復を行ないつつ、摘出。



胃の手術が完了したら、次は肺へ と術野を移す。そのまえにバイタ ルを大きく回復させておく。





術野を開いて肺の処置を開始 (閉創→P20)



デフテラ1対を駆除 (デフテラ→P27)



バイタルを全回復(バイタル回復→P18)

残りのデフテラ1対を駆除 (デフテラ→P27)



-

デフテラが生み出す腫瘍をすべて焼却 (ギルス性腫瘍→P28)



The patient is saved!



テープを貼るまえに行なう消毒。 ここでヒールゼリーを多めに涂る ことでもバイタル回復を図る。



16 - 01

デフテラ2対の処置。つねにレー ザーを選択しておき、出現したギル ス性腫瘍の焼却を最優先する。



16 - 02

バイタルを高く保ち、暴走に備え る。切り離しは1対ずつ行なわな いと患者のバイタルはもたない。



1対の切り離しに成功したら即バ イタルを回復。余裕がなければ、 摘出と人工膜はあとまわしにする。



ギルス性腫瘍を焼却しつつ、バイ タルを99まで回復させる。そのあ と残りの1対の処置に当たろう。



ここでもギルス性腫瘍を焼却を優 先。暴走させるまえにバイタルを 高く保っておくこと忘れずに。



残り1対を切除し、ギルス性腫瘍 をすべて焼却すればバイタル低下 の要因は消える。あとは仕上げだ。

## SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件				得点
MAX CHAIN〇〇以上	30	50	60	800
○○○秒以上残して手術終了※	80	120	150	500
Miss判定なし	_			700

The patient

佐倉りん

RIN SAKURA

	得点
С	0 ~ 6799
В	6800 ~ 7199
A	7200 ~ 7499
S	7500 ~
XS	7800 ~